

LM・ブラジル国債ファンド（毎月分配型） マンスリー・レポート
追加型投信 / 海外 / 債券



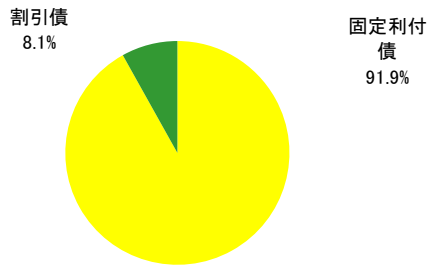
<LM・ブラジル国債マザーファンドの運用状況>

【ポートフォリオの概況】

現物組入比率	100.0%
現金等	0.0%
最終利回り	8.8%
平均格付け(S&P)*	BB
デュレーション	2.3

* 平均格付けとは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付けを加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付けではありません。

【資産別構成比率】



構成比率は、投資有価証券を対象として算出・作成しており、キャッシュ部分は含まれておりません。また小数点第2位以下四捨五入のため、合計が100.0にならない場合があります。

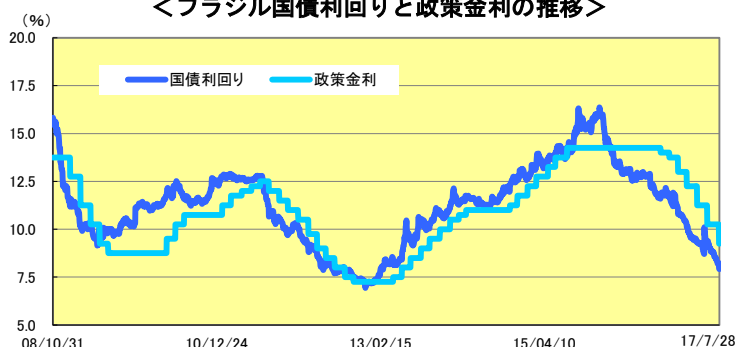
【市場概況と今後の見通し】

<ブラジルリアル/円レート推移>



出所：投資信託協会

<ブラジル国債利回りと政策金利の推移>



出所：ファクトセット

<市場概況>

7月のブラジル債券市場では、利回りが低下（価格は上昇）しました。上旬は、テメル政権の構造改革の一旦を担う労働法改正案が上院で可決されるとの期待感などから、利回りは低下基調で始まりました。その後、IPCAインフレ率が市場予想以上に減速し、ブラジル中銀（BCB）の目標レンジ下限へと低下したことから、BCBによる積極的な追加利下げ維持への期待感が強まり、短期債を中心に利回りは低下しました。中旬は、労働法改正案の可決・成立が好感され、投資家のブラジル資産への選好が高まったことなどから、利回りは低下しました。また、小売売上高や経済活動指数など経済指標が予想を下回ったことなども、利回りの低下要因となりました。下旬は、テメル大統領を巡る政局リスクや年金改革法案の行方に対する不透明感が再び意識されたことなどから、利回りの低下は一服となりました。その後、BCBが金融政策委員会（COPOM）で追加利下げを決定し、利下げ幅が1.00%で維持されたことが好感され、短期債を中心に利回りは低下しました。

通貨に関しては、ブラジルリアル・円相場はリアル高・円安となりました。上旬は、労働法改正案が上院で可決されるとの期待感などから、リアル買い・円売り優勢で始まりました。その後も、主要国の株価上昇などを背景に投資家のリスク回避姿勢が緩んだことから、リアル買い・円売りが続きました。中旬は、労働法改正案が成立し投資家の財政改革進捗への期待感につながり、リアル買い・円売りが優勢となりました。原油や鉄鉱石などの資源価格が上昇したことも、資源国通貨であるリアルのサポート要因となりました。下旬は、資源価格が一時下落したことなどから、リアル売り・円買いが優勢となりました。その後も、BCBが追加利下げを決定し、利下げ幅を1.00%に維持したことなどを背景に、リアルは対円で上値の重い展開となりました。

<今後の見通し>

BCBは7月25-26日（現地時間）のCOPOMにおいて、追加利下げを決定し、利下げ幅も1.00%に維持しました。インフレ環境の改善が予想を上回るペースで進んでいることを背景に、BCBは景気下支えのために緩和スタンスを継続すると予想されます。

●当資料は、説明資料としてレグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したもので、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、証券の売買の勧誘を目的としたものではありません。●投資信託は値動きのある証券（外国証券には為替リスクもあります）に投資しますので、組入証券の価格の下落や、組入証券の発行者の信用状況の悪化等の影響による基準価額の下落により、損失を被ることがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。基準価額の変動要因となるリスクの詳細は投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。●投資資産の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様に帰属します。過去の運用実績は将来の運用成果等を保証するものではありません。●投資信託に係る申込手数料は販売会社にご確認ください。●投資信託の運用に係る信託報酬その他の費用等の詳細は投資信託説明書（交付目論見書）の「手続・手数料等」をご覧ください。●投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡しいたしますので、必ず内容を十分ご確認のうえご自身で判断ください。●投資信託説明書（交付目論見書）は、取扱販売会社の窓口にご請求ください。